

尾道市立高見小学校 思考・表現のための「すべ」

比較	関係付け	条件制御	多面的思考
<p>○自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現すること。</p>	<p>○自然の事物・現象について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現すること。</p>	<p>○自然の事物・現象について追究する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p>	<p>○自然の事物・現象について追究する中で、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。</p>
<p>○複数の自然の事物・現象を対応させて比べ、差異点や共通点を明らかにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同時に比べる。 ・時間的な前後の関係で比べる。 	<p>○自然の事物・現象を様々な視点から結び付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変化とそれに関わる要因を結び付ける。(自然の事物・現象の変化とそれに関わる要因と) ・既習の内容や生活経験と結び付ける。(自然の事物・現象と既習の内容や生活経験と) 	<p>○自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、どの要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない要因を区別する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制御すべき要因と制御しない要因を区別しながら計画的に観察、実験などを行う。 	<p>○自然の事物・現象を複数の側面から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決を行う際に、解決したい問題について互いの予想や仮説を尊重しながら追究する。 ・観察、実験などの結果を基に、予想や仮説、観察、実験などの方法を振り返り、再検討する。 ・複数の観察、実験などから得た結果を基に考察をしたりする。